

淡江大學 107 學年度進修學士班寒假轉學生招生考試試題

系別：日本語文學系三年級

科目：中級日語及語法

2-1

考試日期：1月13日(星期日) 第1節

本試題共 四 大題， 2 頁

本試題雙面印刷

一、請仔細閱讀文章，從括號內選擇適當選項 (40%)

小さいころ、僕はひどく無口な少年だった。両親は心配して、僕① (a. を b. が c. に) 知り合いの精神科医の家に連れていった。

医者の家は海の見える高台にあり、僕が陽あたりの良い応接室のソファー② (a. を b. が c. に) 座ると、品の良い中年の婦人が冷たいオレンジ・ジュースと二個のドーナツを③ (a. 出してくれた b. 出してあげた c. 出してもらった)。僕は膝に砂糖をこぼさぬように注意してドーナツを半分食べ、オレンジ・ジュースを④ (a. 飲みかけた b. 飲み干した c. 飲みがちだった)。「もっと飲むかい？」と医者が訊ね、僕は首⑤ (a. を b. が c. に) 振った。僕たちは二人きりで向かい合っていた。正面の壁からはモーツアルトの肖像画が臆病な猫みたいにうらめし気に僕をにらんでいた。

「昔ね、あるところにとても人の良い山羊がいたんだ。」

素敵な出だしだった。僕は目を⑥ (a. 閉まって b. 閉じて c. 閉めて) 人の良い山羊を想像してみた。「山羊はいつも重い金時計を首から下げて、ふうふう言いながら歩き回ってたんだ。ところがその時計は⑦ (a. やや b. やたらに c. やがて) 重いうえに壊れて⑧ (a. 動けなかった b. 動かさなかつた c. 動かなかつた)。そこに友だちの兎がやってきてこう言った。くねえ山羊さん、なぜ君は動きもしない時計をいつもぶらさげてるの？⑨ (a. 重 b. 重い c. 重かった) そうだし、役にも⑩ (a. たちない b. たたない c. ない) じゃないか。>ってさ。 <そりや重いさ。 >って山羊が言った。 <でもね、慣れちゃったんだ。時計が重いのにも、動かないのにもね。 >」

医者はそう言うと自分のオレンジ・ジュースを飲み、ニコニコしながら僕を見た。僕は黙って話の続きを待った。

「ある日、山羊さんの誕生日に兎は⑪ (a. きれいに b. きれい c. きれいな) リボンのかかった小さな箱をプレゼントした。それは⑫ (a. モクモク b. キラキラ c. ペコペコ) 輝いて、とても軽く、しかも正確に動く新しい時計だったんだね。山羊さんはとっても喜んでそれ⑬ (a. を b. が c. に) 首⑭ (a. を b. が c. に) かけ、みんなに⑮ (a. 見せて b. 見えて c. 見られて) 回ったのさ。」

僕は⑯ (a. だませた b. だまされた c. だまられた) ような気分のまま、仕方なくうなづいた。週⑰ (a. で b. の c. に) 一度、日曜日の午後、僕は電車とバスを乗り継いで医者の家⑱ (a. を b. で c. に) 通い、コーヒー・ロールやアップルパイやパンケーキや蜜のついたクロワッサンを⑲ (a. 食べたまま b. 食べながら c. 食べつつ) 治療を受けた。一年ばかりの間だったが、おかげで僕は歯医者にまで通う羽目⑳ (a. になった b. にした c. をした)。

(村上春樹『風の歌を聴け』講談社文庫)

背面有記入

淡江大學 107 學年度進修學士班寒假轉學生招生考試試題

系別：日本語文學系三年級

科目：中級日語及語法

2-2

考試日期：1月13日(星期日) 第1節

本試題共 四 大題， 2 頁

二、請仔細閱讀句子，依照句子前後文的意思並配合句型，把括號內的詞彙做適當變化。(20%)

※注意：①有漢字者務必標寫讀音，無讀音或是寫錯，皆無分數。

②只需寫下底線部分的答案，不用整句抄寫

- 1) _____ だらけの人生でしたが、今は幸せです。 (失敗だ)
- 2) 定員に_____ 次第締め切れます。お早めにお申し込みください。 (なる)
- 3) たとえ仕事が終わる時間が_____、パーティーに来てくださいね。 (遅い)
- 4) この本の内容はまったく_____. (理解する)
- 5) デパートへ行くと、妹はいつも服を_____. (買いたい)
- 6) 彼は_____ っぽい性格で、転職をくりかえしている。 (飽きる)
- 7) 押し入れの戸を_____ とたんに、中の荷物が飛び出してきた。 (開ける)
- 8) これ、_____ わりに品質がよくないね。 (値段だ)
- 9) 体が_____ うちに日本のあちこちの山に登ってみたい。 (丈夫だ)
- 10) _____ せいで、氷河が少しづつ溶けているそうだ。 (地球温暖化だ)

三、請從框框內選擇適當答案，無複選 (20%)

※注意：只需寫下括號的答案，漢字不用寫讀音

において	をめぐって	に応えて	をはじめ	
あつい	ちり	手	くじら	きざし

- 1) みんなの期待 ()、彼女はすばらしい演技を見てくれた。
- 2) 鉄は () うちに打て
- 3) 年末になって急に猫の () も借りたいほど忙しくなった。
- 4) マンションの建設 ()、建設会社と住民との対立が続いている。
- 5) 駅前のラーメン屋が突然店じまいすることになった。うわさだと借金で () が回らなくなったりした。
- 6) () も積もれば山となる。
- 7) ジュースをほんの少しこぼしただけなのに、お母さんに目 () を立てられた。
- 8) 本日駅前の文化センター () 就職説明会が行われる。
- 9) 空気には、酸素 () いろんなものが含まれている。
- 10) うめのつぼみがふくらみはじめると、春の () を感じます。

四、請組合成意思通順的句子，並翻譯成中文 (日文句子：5%×2 中文譯文：5%×2)

※注意：漢字務必寫上讀音，寫錯一個讀音扣一分，排列錯一個或少一個，日文句子整句無分數。

- 1) 言う／今さら／が／こと／は／挨拶／までもない／大切な
- 2) 会社／若者／卒業して／が／のは／を／に／一番まごつく／だろう／大学／入った／言葉遣い